

地方での 子育てが 未来をつくる

従来の「都市」と「地方」の捉え方に変化が見られる時代を迎え、若い世代の田園回帰や子育て世代のUIターン増加傾向は一つの潮流になっています。金銭的な支援のみならず、「子育て環境」（自然の豊かさ、農的な生活、心のゆとり等）や「教育環境」（少人数教育、課題解決型の学び（探究）、ICT利活用等）が、教育移住を考える上で無視できない要素になりつつあります。そんな中、地方での「新たな教育の可能性」を探ります。

プログラム

9:30 開会あいさつ

和歌山大学経済学部教授 / 食農総合研究教育センター長 岸上 光克

9:40 【第1部】 基調講演

「森が僕らのようちえん～地域資源を活かした人づくり」

講演者 NPO法人智頭の森こそだち舎理事長 西村 早栄子 氏

※この講演は、きみの地域づくり学校の第12講も兼ねています。

11:00 休憩

11:10 【第2部】 パネルディスカッション

テーマ

教育移住を念頭に置いた
「地域の教育の可能性」と「子育て世代が今、地域の教育に求めるものは？」

ファシリテーター



藤田 武弘 氏

追手門学院大学教授
和歌山大学名誉教授

1962年大阪生まれ。大阪府立大学、和歌山大学、追手門学院大学で教鞭をとる傍ら、国内各地域での域学連携事業に取り組み、次世代の新たな農業・農村の担い手育成に携わっている。「きみの地域づくり学校」校長。

パネリスト



西村 早栄子 氏

NPO法人智頭の森こそだち舎理事長
《保育、フリースクール》

東京出身。元鳥取県職員。2009年鳥取県智頭町の森に魅せられ仲間たちと「智頭町森のようちえんまるたんぼう」設立。これまでに森のようちえん2園、オルタナティブスクール、シェアハウス設立。200名以上が智頭町に移住。

パネリスト



仙石 恭子 氏

一般社団法人うつほの杜学園
設立準備会代表理事
《小中》

和歌山市生まれ。IB国際バカロレア教員資格。イタリア留学を経て同国に25年近く関わる。2021年より田辺市中辺路町で探究型グローバル小中学校設立プロジェクトをスタート、来年春の開校を目指す。一児の母。

パネリスト



山上 範子 氏

学校法人りら創造芸術学園理事長
りら創造芸術高等学校校長
《高校》

1981年ダンス・フィットネス団体を設立、関西で多数の教室を運営しながら独自のプログラムにより企業・学校の指導等に携わる。2007年学校法人りら創造芸術学園を設立。芸術教育に特化した「りら創造芸術高等学校」を運営し、現在に至る。

パネリスト



奥野 絵美 氏

鳥取県政策戦略本部
とっとり未来創造タスクフォース係長
《公的支援》

1991年鳥取県生まれ。和歌山大学大学院観光学研究科を修了後、鳥取県庁に入庁。（一財）地域活性化センターへ派遣後、2023年知事直轄組織として発足した「とっとり未来創造タスクフォース」に配属。若者目線による企画立案等を行う。現在は夫と共に育児中。

12:50 閉会あいさつ

紀美野町長 小川 裕康

こんな人におススメ

進路の選択で
悩む親子

就学前の
子どもさんがいる方

“地方創生”に
興味がある方